

H27 アクションプランシート 事業 No.8

①事業の基礎情報

事業名	行政サービス点検事業		担当部・グループ名	総務部 財務グループ						
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度		担当 GL 氏名	内田 徹						
新規・継続の別	継続事業		電話番号(内線)	52-1111(内線 305)						
総合計画(基本計画)体系	個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います	予算・事業上の 予算書上の 事業名	款	予算措置なし					
	こんなことに取り組みます	限られた財源を重点的、効果的に配分するとともに、継続して行政サービスが提供できるよう、既存サービスの見直しに取り組みます。		項						
	みんなで目指すまちづくり 指標名	市の財政状況に関心を持っている人の割合		目						
現状値 (H25)	69	実績値 (H26)		実績値 (H27)			実績値 (H28)		目標値 (H29)	80

②事業の概要

これまでの取組み	何を・どうした(内容) ※箇条書きで簡潔に記載してください。	いつ
	◆他市とのサービス水準比較をするためアンケート調査項目(案)の抽出を行った。	H26.4~8
	◆当該調査のノウハウを有するコンサルタントに調査実施方法等を相談した。	H26.9~10
	◆主要施策成果説明書を活用した調査分析方法を検討した。	H26.11~12
◆長期財政計画への活用を踏まえて、再度調査分析方法を検討した。	H27.2~3	
これまでの取組みから見てきた課題・事業の必要性と実施の背景	◇本市財政を取り巻く環境は、社会保障費の著しい伸び、公共施設の老朽化対策など一層厳しい状況が見込まれる中で、公共施設のあり方を含めた行財政サービス全般について現状を分析し、将来を見据えた行財政サービスのあり方を検討する必要がある。	
目的(何をどうするために)	★「公共施設あり方計画(案)」を着実に推進するために必要な財源を確保し、今後20年間において安定した財政運営を行うために、既存の行政サービスのあり方及び歳出削減策を検討した上で、長期財政計画を策定し、持続可能な財政運営を行う。	
対象(誰・何を対象に)	市民	対象の数量 46,373人
最終目標 (どのような状態を目指すのか最終的に何がどうなれば達成か)	☆将来を見据えた計画的・効果的な行財政サービスが提供され、財政の健全性が確保されている。	
備考		

③事業の工程表

事業年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業計画	主体 行政	行政	行政	行政
	実施 行財政サービスの実態調査項目検討・調査方法検討 新たな行財政サービス点検の仕組みの検討	行政サービスあり方検討部会 ・データ分析 ・対象事業抽出 ・削減内容、削減額等決定 ・事業費増減調査 事業費削減計画作成	・データ分析 ・対象事業抽出 ・削減内容、削減額等決定 ・H27 削減決定内容実施 長期財政計画修正	・データ分析 ・対象事業抽出 ・削減内容、削減額等決定 ・H27、H28 削減決定内容実施 長期財政計画修正

平成 27 年度のアクション（今年度は何をするのか？）※箇条書きで簡潔に記載してください。

いつまでに（期限）	何を・どうする（内容）
H27.4	◆主要施策成果説明書を活用したデータ分析及び対象事業抽出
H27.5	◆事業費増減調査及び担当グループヒアリング実施
H27.8	◆行政サービスあり方検討部会において、削減対象事業の内容、削減額、事業費削減計画作成
H28.2	◆長期財政計画策定

④事業にかかる事業費概要

事業年度		平成 26 年度	平成 27 年度（当初）	平成 28 年度（見込）	平成 29 年度（見込）
事業費総額(千円)		—	—	—	—
財源内訳	一般財源	—	—	—	—
	特定財源	国・県支出金	—	—	—
		その他	—	—	—
補助事業・単独事業の別		単独事業	単独事業	単独事業	単独事業

⑤事業にかかる事業費積算基礎

平成 27 年度	—
特記事項 (実施期間を通じて)	